



御菌中だより

清流

令和8年度
第6号

令和8年6月29日

伊勢市立御菌中学校

伊勢市磯町2225

文責 校長 谷口 北斗

教育目標「心豊かで たくましく 今日を生きぬく 御菌中学生の育成」

Tel. 36-5139 Fax. 36-4701

中体連夏季地区予選が始まりました。

台風による延期で、一日遅れの6月28日(日)より、令和8年度三重県中学校総合体育大会伊勢度会地区予選会が開催されました。台風は過ぎて、梅雨独特の天気のため野球は中止となりましたが、男女ソフトテニス個人戦と県通信陸上大会が行われました。結果として、ソフトテニスでは男女とも例年よりも一回戦を突破するペアが多かったのですが、やはりベスト16決定の壁は高く、2年生の平井陽翔さん・隈元喜介さんペアのみ勝ち進むことができました。また陸上では円盤投げにおいて、3年生の大山茉凜さん(優勝)、垣澤愛さん(5位)という結果で、8月に岐阜で行われる東海総体に出場することになりました。まだまだ来週にも順延となった野球やソフトテニスも団体戦、また卓球団体戦や剣道など本校生徒が出場する種目があり、さらにその次の週末は男女バスケットボールと熱戦が期待されます。試合ですから、どうしても勝負には勝ち負けがついてきます。なかなか敗けた後に「全力を出し切れた!」「完全燃焼!」と思えるような試合はホンのわずかだと思います。「あのミスが…」などと悔やむことが多いのは当たり前です。その後悔を減らすために練習に取り組んでいるのです。ですから残された時間を大切に、有意義に過ごしてください。



防災学習より

伊勢市内の学校においては、防災ノートを用いた防災学習が義務付けられています。本校においても避難訓練などの機会に、防災ノートを用いて様々な学習に取り組んでいます。先日も東京都北区滝野川第三小学校で音楽室からの出火で、校舎のひさしに避難する…という火災がありました。この時は、本来避難すべき順路に煙が充満していて、防火シャッターも閉じられていたので、止むを得ず、80 cm



幅のひさしへの避難をとっさに決めたいのです。災害発生時は思いもよらない事態が起こる場合があります。その際にどれだけ落ち着いて冷静な行動ができるのか?が求められます。火災の原因はともかくとして、とっさの判断をし、最適な行動を選択した職員と、落ち着いた行動をとった5年生26人については見習うべきだと思います。避難訓練についても、まさに実施する午前中に「津波注意報の発令」ということが起こりました。また6月に入って大きな台風が2度(6号、7・8号)も襲来しています。本当に災害が身近に感じられるようになってきました。

そんな防災学習の一環として、1年生が校内のハザードマップ作製に取り組み、その中で感じた校内の危険個所の改善や要望などについて、1年生を代表して山邊さん・早田さん・大西さん・上村さんが校長室を訪れてくれました。早急に改善できるものや、そうでないものもありましたが、防災への意識の高さを感じさせてもらいました。早速、改善を進めさせてもらいます。

花いっぱい運動

毎年夏にむけてと冬から春に向けての2回、御菌まちづくり協議会の方々による「花いっぱい運動」として、プランターへの植え込みを行っています。今年も明



野高校の生徒さんたちが育てた、マリーゴールドやダリア、ペチュニア、サルビアなどのたくさんの苗を用意していただき、生徒会本部役員や総務委員により、20個以上のプランターに定植しました。これから夏にかけて、登下校時のみなさんの眼を楽しませてくれることでしょう。御菌まちづくり協議会の皆様、本当にありがとうございました。

学校公開週間ありがとうございました。

先週の6月22日（月）から6月30日（火）まで、学校公開週間として、午前中の1～4限、午後5・6限の授業公開を実施しました（まだ最終日の30日がありますが）。忙しい中にもかかわらず、多くの方々に普段の授業の様子を見ていただくことができました。1～4限と5・6限という限定の時間の中ですが、休み時間の様子なども見ていただくことができます。今回、残念ながらお時間が都合できなかった方々も、再度の実施を冬頃に計画しておりますので、ぜひご参加いただければ…と思います。よろしく願いいたします。



情報モラルについて

現在小中学生のスマートフォン所持率の上昇に伴い、ネットトラブルや犯罪等に巻き込まれる事案が増加しています。そこで伊勢市においては、教育委員会やその他行政機関、警察、他にも携帯電話キャリアや各家庭と連携して、「守る・育てる」情報モラル安心プロジェクトが始まりました。

「子どもたちがデジタル社会で安全かつ主体的に活躍できる力を育む」ことを目標にしています。

学校だけでは、または家庭だけでは、効果が期待できにくいので、行政・学校・家庭の三位一体での取り組みが求められています。各家庭においては次の点をお願いしています。

1. お子さまと一緒に、スマートフォン・SNSを使う時間や場所、使い方について具体的に話し合い、ルールを決めてください。※携帯電話会社から提供されているフィルタリングサービス・ソフトを必ずご利用ください。
2. インターネット上で何か不安なことや嫌なことがあった時、お子さまが相談できるようお声がけください。SOSを見逃さないことが大切です。
3. デジタル環境は日々変化しています。保護者の方も、新しいサービスやトラブルの事例に関心をもち、学び続ける姿勢が、お子さまの安全を守ることにつながります。どうぞよろしく願いいたします。